

H19年度総合評価(福祉課・高齢福祉課所管施設)						
施設名	総合福祉センター		高齢者能力開発研修センター	多容荘	サンホーム滝呂	ふれあいセンター姫
指定管理者名	(福)社会福祉協議会		(社)シルバー人材センター	(福)美濃陶生苑	(福)社会福祉協議会	(福)社会福祉協議会
指定期間	5年(H18/4/1～H23/3/31)		4年(H18/4/1～H22/3/31)	5年(H17/4/1～H22/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)
設置目的	児童、老人、障がい者、母子家庭等に対して各種の福祉サービスを提供するとともに、市民の福祉活動を助長し、市民福祉の増進を図るための施設。		高齢者に就業の機会を提供するとともに、高齢者の生きがい活動を推進するための施設。	養護老人ホーム	児童、老人等に対して各種の福祉サービスを提供するとともに市民の福祉活動を助長し、福祉の増進を図るための施設。	児童、老人等に対して各種の福祉サービスを提供するとともに市民の福祉活動を助長し、福祉の増進を図るための施設。
報告書類等の提出状況	良好		良好	良好	良好	良好
運営・利用状況	利用状況	良好	良好	—	良好	良好
	市事業の実施	良好	良好	良好	良好	良好
	自主事業	良好	良好	良好	良好	良好
施設管理状況	施設管理	良好	良好	良好	良好	良好
	備品管理	良好	良好	良好	良好	良好
	その他管理	良好	良好	良好	良好	良好
収支状況(円)	総収入	116,513,007	2,596,000	95,839,123	27,452,050	27,340,850
	内利用料金収入	—	—	—	—	—
	内指定管理料	112,520,000	2,596,000	91,831,311	26,033,000	24,880,000
	支出	101,807,385	2,714,574	88,432,943	29,539,583	28,842,959
	収支	14,705,622	-118,574	7,406,180	-2,087,533	-1,502,109
市民利用者の声の反映	良好		良好	良好	良好	良好
全体的評価	協定書に基づき、事業を適正に執行している。		協定に基づき、適正に執行されている。	協定に基づき、適正に執行されている。	協定に基づき、適正に執行されている。	協定に基づき、適正に執行されている。
利用人数・前年度比増減率	老人福祉センター：45,698人(21.2%増) 障害者福祉センター：4,511人(12.0%減) 児童センター：50,364人(4.0%減) 母子福祉センター：5,782人(7.9%増) 会議室：30,795人(2.5%増) 合計：137,150人(5.0%増)		3,918人(相談者等を含む。)(前年度比:24.4%増)	利用人数:34人(平成19年度末時点)	利用人数 老人センター:25,627人(前年度比:0.5%減) 児童センター:34,389人(前年度比:11.1%増)	利用人数 老人センター:8,643人(前年度比:5.5%減) 児童センター:37,545人(前年度比:5.0%減)
増減の理由	障害者センターについては、H18年度集計にボランティアの人数も含めて合計したため、今年度は数字上減となっている。 老人センターについて、新しい教室を開催(健康麻雀)したことや編物教室の開催時間の延長をしたこと等から利用者が増加した。		高齢者無料職業相談所の開設日を増やしたため増加したと思われる。		老人センターの利用者数はほぼ横ばいだが、児童センターの利用者数が大きく伸びており、児童を対象とした事業の成果と考えられる。	教室の利用者数は伸びたものの、個人利用が伸び悩んだため、全体として減少した。